

英語難民が今まで使ったシーン別旅行英会話

ただし正しい保証はない！

劇場編

あんまり英語使わずに済むけどそもそも舞台が英語だよ

BoxOfficeに行きます。
日本で予約した時の内容を出力したものをしながら「This ticket please」とかなんとか言うと、チケットを出してくれます。
その際、予約に使ったクレジットカードなどの提示を求められたり求められなかったりします。

Do you have ticket for today? 今日のチケットありますか？
>Sorry,today is sold out. 今日は完売なんですよ。
How about tomorrow? 明日はどうですか？

Can I have a program? プログラムください。
Two program please. プログラム2部ください。

Could you take me to this seat? この席まで案内してくれますか？

Could you keep my coat? コートを預かってくれますか。
Could I have my coat,please. コート出してくれますか。

チケットの有無を聞くと、向こうから「この日ならあるけど…」とか言ってくれるかも。

私はプログラムとポスターを4部ずつ買ったなら、劇場のお姉さんに「4？」とマジで？って顔で聞き返されてポスター全種って言い出せなくなったやつです。

休憩時のお手洗いは小さい劇場だと激混み必至だったので、開演前に場所を確認して一目散に向かうのが膀胱小さいマンの必要事項でした。

劇場内の写真は、上演中以外自由だったり、全くの不可だったりそれぞれでした。

小包編

できればクロネコヤマトとか使うと安心

I'd like to send this to Japan. これ、日本に出したいです。
>By air or sea? 航空便ですか船便ですか。
>By airmail please. 航空便をお願いします。

What's in it?(What's are its contents?) 中身は？
>Books,and clothes. 本と服です。

Are you going ti insure this? 保険かけます？
>Yes,please. お願いします。

ロンドンでは送ったことないのでちょっとわかりませんが、クロネコヤマトがあるというので、利用するならそっちにしたいかも。私は保険っていう単語がわからなくて、結局すごい時間かけたことがあります。インシュアってなに！！！！って半泣きでした。でも郵便小包で外国切手の荷物が届くのもいいですよ。

出国編

名残惜しいけどもう帰国

■搭乗手続きなど

空港ターミナルを確認して、まずは航空会社のカウンターへ。パスポートとEチケットを準備しよう。最近をよく自動手続きの機械を案内されるけど、まごついてたら手近の職員が助けてくれるので言葉がわからなくても大丈夫。預け荷物があるなら、はじめからカウンターでもいいと思う。

席が決まっていないときは、Window seat(窓側席)、Aisle seat(通路席)を聞かれます。

カウンターでは、Bording time (搭乗時間) Bording gate(搭乗ゲート)の番号を教えてくれるのでここは確実に聞き取る。わからなくなったら、空港内にはDeparture(出発)のデータが書かれたボードなどがあるのでソレを見よう。空港によっては待っている間に搭乗ゲートが変わることもあります。15分くらい前には一度確認した方がいいです。

■出国審査 (主にヒーロー)

免税の手続きはしたくないのでわかりません！ごめん！

入り口で、「液体持ち込み用のビニールバッグはもっておるかー」と声かけしてます。持っていればスルーして大丈夫。出国のゲートでは、パスポートと搭乗券を出します。特に会話はないです。

セキュリティチェックでは、機内持ち込み荷物とボディのチェック。私のように荷物、ボディともども引っかかることがありますので、お早めに通ってください！引っかかると次のようになります。

Please come here,madam. こちらに来てください。

I'll check your body. Please slightly raise the arm. チェックします,腕を少し上げてください。
Can I tuch your body? お身体に触っていいですか？
>Sure. もちろん。

これでわからないと、大型のボディ用X検査に回されます。体の周りをX線の機械がぎゅるって回る。
Please standing here, raise your arms. ここに立って腕を上げて。

Please take off your shoes. 靴を脱いでください。
>OK... あ、はい… (靴はX線検査に)

OK,please go. 行っていいですよ。
Th,Thank you... あ、ども…

荷物も引っかかりました。荷物検査の横にチェック場所があってそこに荷物を持って行かれます。

Can I open your bag? バッグ開けてもいいですか？
Can I touch on luggage in? 中の荷物に触ってもいいですか？
I'll check the liquid. 液体を検査しますね。(少量取って検査機器にぶちこむ)

他に液体物は？金属はありますか？カメラを確認していいですか？みたいなことも聞かれます。おおよそ、簡単な英語で(人にもよるかも知れないけど)荷物は丁寧に扱ってくれます。

結局私はなんで引っかかったのかわかりませんでした！何が！悪かったのか！(ボディではヒールの芯に使ってる金属、ベルトのバックルなどに反応することがあります)